

平成31（2019）年度  
沖縄県民生委員児童委員協議会  
事業計画

沖縄県民生委員児童委員協議会

## I 基本方針

今日、急速に進む少子化及び高齢化や地域社会の変化のなかにあつて、さまざまな課題が顕在化し、深刻化しています。また、相次ぐ大規模災害の被災地にあつては、今も多くの人が厳しい状況に置かれています。そうした多様な課題を抱える人びとを支え、地域の課題を解決していくために、地域住民自らが積極的に参加し、人びとが支え合う「地域共生社会」の実現に向け、民生委員・児童委員にも大きな期待が寄せられています。本会では、沖縄県社会福祉協議会をはじめ、関係機関・団体と連携し、「THANKS（サンクス）運動」の推進を図り、地域の人びとが互いに支え合う社会づくりを目指します。

また、全国民生委員児童委員連合会から示された「民生委員制度創設 100 周年活動強化方策」、「児童委員制度創設 70 周年全国児童委員活動強化推進方策 2017」に基づき、各市町村民児協・単位民児協の協力のもと、本県の実情を踏まえた地域版活動強化方策の策定に取り組み、民生委員・児童委員の資質向上と民児協活動の強化を推進します。

さらに、今年は三年に一度の一斉改選を迎えます。県、市町村の行政・社協等と連携し、民生委員・児童委員の「担い手」確保に取り組み、一斉改選後は民生委員・児童委員として円滑に活動が行えるよう各研修会を実施します。

## II 重点テーマ

「支えあう 住みよい社会 地域から」  
～地域共生社会の実現をめざして～

## III 重点目標

- 1 支援を必要とするすべての人びとが孤立することのないよう、日々の見守りや相談活動を重ねるとともに、地域の幅広い関係者と連携し、住民主体による地域共生社会づくりに取り組みます。
- 2 我が国の未来を担う子どもたちが健やかに育つことのできるよう、地域の子どもの育ちを守り、子育てを応援する地域づくりに取り組みます。
- 3 東日本大震災や熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨災害などの被災地の人びとや、そこで活動する民生委員・児童委員への支援を引き続き行うとともに、災害に備えた地域づくりに取り組みます。
- 4 基本的人権についての理解を深めるとともに、地域において人権啓発に関する活動に積極的に協力し、人権を尊重した地域づくりに取り組みます。
- 5 広く社会に対し民生委員・児童委員制度の周知に取り組み、その一層の充実・発展に向けて取り組みます。
- 6 各市町村・単位民児協の協力のもと、「地域版 活動強化方策」の策定に取り組みます。
- 7 THANKS（サンクス）運動の推進団体として、市町村民児協・単位民児協への周知等、本運動の推進を図ります。

#### IV 実施事項

##### 1 本会会務の運営

###### (1) 各種会議の開催

- ①正副会長会議（年6回）
- ②理事会（年2回）
- ③総会（年3回）
- ④部会（年2回）

ア 機能別部会

イ 課題別部会

###### (2) 全国会議等への参加

- ①全民児連理事会
- ②全民児連評議員会
- ③全民児連総務部会
- ④全民児連地域福祉推進部会
- ⑤全国互助共励事業運営委員会
- ⑥九州ブロック民生委員・児童委員関係事業会議
- ⑦都道府県・指定都市市民児協事務局会議

##### 2 地区・市町村（連合）・単位民児協の組織基盤強化

###### (1) 各種助成

- ①単位民児協活動費（77ヶ所） ※那覇地区除く
- ②市町村民児協運営費（41ヶ所）
- ③地区民児協活動費（6地区）
- ④全国民生委員児童委員連合会費 ※那覇地区除く
- ⑤全国民生委員互助共励事業分担金 ※那覇地区除く
- ⑥指定民児協活動費（2ヶ所）2019年度～2020年度（2年間）
- ⑦モデル民児協活動費（2ヶ所）2019年度～2020年度（2年間）

###### (2) 市町村民児協研修会等への役職員の派遣

##### 3 大会、研修会等の開催及び派遣

###### (1) 県民児協主催の大会、研修会等の開催

- ①第30回沖縄県民生委員児童委員大会（2020年2月19日）
- ②市町村民児協事務局担当者会議
- ③単位民児協会長研修会（2回）
- ④新任民生委員・児童委員研修会（地区別）
- ⑤機能別中堅民生委員・児童委員研修会（地区別）
- ⑥課題別中堅民生委員・児童委員研修会（地区別）
- ⑦主任児童委員活動研究協議会（2回）
- ⑧民生委員・児童委員研修会

###### (2) 全国大会、研修会への参加・派遣

- ①全国主任児童委員研修会（7月～8月頃 関西）  
（小規模町村・離島民児協より2名派遣）
- ②民生委員・児童委員のための相談技法研修会（8月27日～28日 神奈川）
- ③第88回全国民生委員児童委員大会（福島大会）（10月17日～18日）  
（小規模離島民児協より3名派遣）
- ④民生委員・児童委員リーダー研修会（9月2日～4日 東京近郊）  
（6地区から各1名派遣）
- ⑤全国児童委員研究協議会（2020年1月頃 東京近郊）
- ⑥全国民生委員指導者研修会（2020年2月12日～14日 神奈川県）  
（本会役員から2名派遣）

※①③④⑥は共同募金配分金を活用

#### 4. 調査・研究事業の実施・協力

- (1)「沖縄県版 活動強化方策」の策定に向けた取り組み
- (2) 沖縄県民生委員活動活性化事業への協力

#### 5. 関係機関・団体と連携した地域福祉活動の推進

- (1) 社会的孤立の防止に向けた取り組み
  - ①「THANKS運動」への参画
  - ②各種相談支援事業への協力
- (2) 低所得世帯等の自立支援に向けた取り組み
  - ①生活福祉資金貸付事業の推進
  - ②生活困窮者自立支援法に基づく協力
- (3) 災害時要援護者支援に向けた取り組み
  - ①沖縄県地域防災計画に基づく協力と要援護者等の状況把握
- (4) 地域福祉活動の推進
  - ①共同募金・歳末たすけあい運動への協力
- (5) 高齢者、障がい者、児童福祉等各種施策への協力

#### 6. 各種広報・啓発活動の実施

- (1) 本会ホームページの充実
- (2)「民生委員・児童委員の日」活動強化週間の取り組み支援
- (3) 一斉改選に向けた、なり手確保への取組み

#### 7. 県、市町村への意見具申等

- (1) 県子ども生活福祉部長等との意見交換
- (2) 県社会福祉施策・予算対策協議会への参画及び関係予算等に係る要請行動の実施

## 8. 各種委員会等への役職員派遣

### (1) 県関係

- ①県社会福祉審議会
- ②県青少年県民育成会議
- ③県要保護児童対策協議会
- ④県高齢者福祉対策推進協議会
- ⑤県地域包括ケアシステム推進会議（地域づくりのあり方検討部会）
- ⑥県自殺対策連絡協議会
- ⑦県配偶者等からの暴力対策連絡会議
- ⑧御万人（うまんちゅ）すりていクリーン・グリーン・グレイシャス（CGG）運動
- ⑨県消費生活審議会委員会
- ⑩県民生委員活動活性化事業検討委員会

### (2) 県社協関係

- ①県社会福祉協議会理事
- ②県社会福祉協議会評議員
- ③生活福祉資金貸付審査等運営委員会
- ④助成審査委員会
- ⑤総合企画委員会
- ⑥県地域生活定着支援事業連絡会議
- ⑦THANKS（サンクス）運動幹事会
- ⑧THANKS（サンクス）運動推進団体連絡会
- ⑨県介護実習・普及センター運営委員会

### (3) 県共募関係

- ①県共同募金会理事
- ②県共同募金会評議員
- ③県共同募金会配分委員会
- ④中央競馬馬主社会福祉財団推薦委員会

### (4) その他関係団体

- ①介護保険事業計画策定委員会
- ②高齢者相互支援活動推進検討委員会
- ③振り込め詐欺被害防止対策連絡会議
- ④ちゅらうちな一安全なまちづくり推進会議「ちゅらゆいづくり専門部会」

## 9. 顕彰関係の推薦・取りまとめ等

- (1) 厚生労働大臣表彰
- (2) 全国社会福祉協議会会長表彰
- (3) 九州社会福祉協議会連合会会長表彰
- (4) 沖縄県知事表彰
- (5) 沖縄県社会福祉大会会長表彰
- (6) 全国民生委員児童委員連合会会長表彰

(7) 沖縄県民生委員児童委員協議会顕彰

10. 全国共通事業の推進

- (1) 「民生委員・児童委員の日」活動強化週間の推進
- (2) 全国民生委員互助共励事業の推進
- (3) 各種調査事業への協力
- (4) 各種広報・啓発事業への協力

11. 各関係機関・団体との連絡調整

- (1) 民生委員・児童委員研修協議会への参画